Panasonic

取扱説明書

保管用

（一般屋内用）

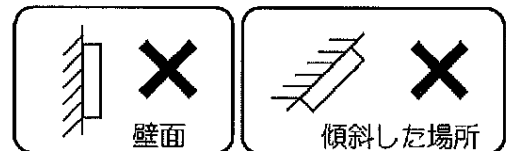
スリムシーリング
品番 FSA44560A

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

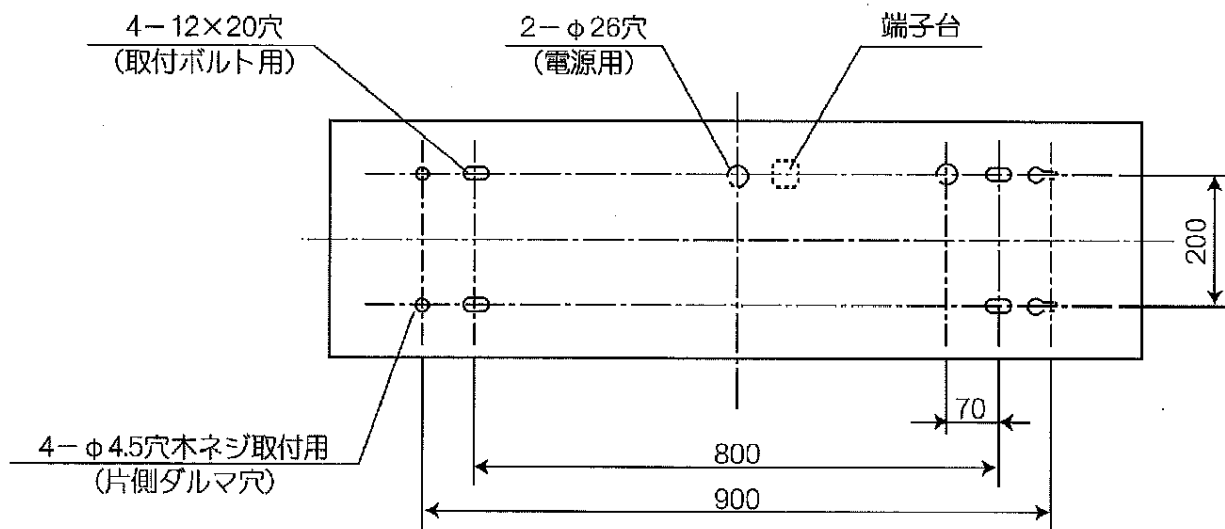
安全に関するご注意

⚠警告

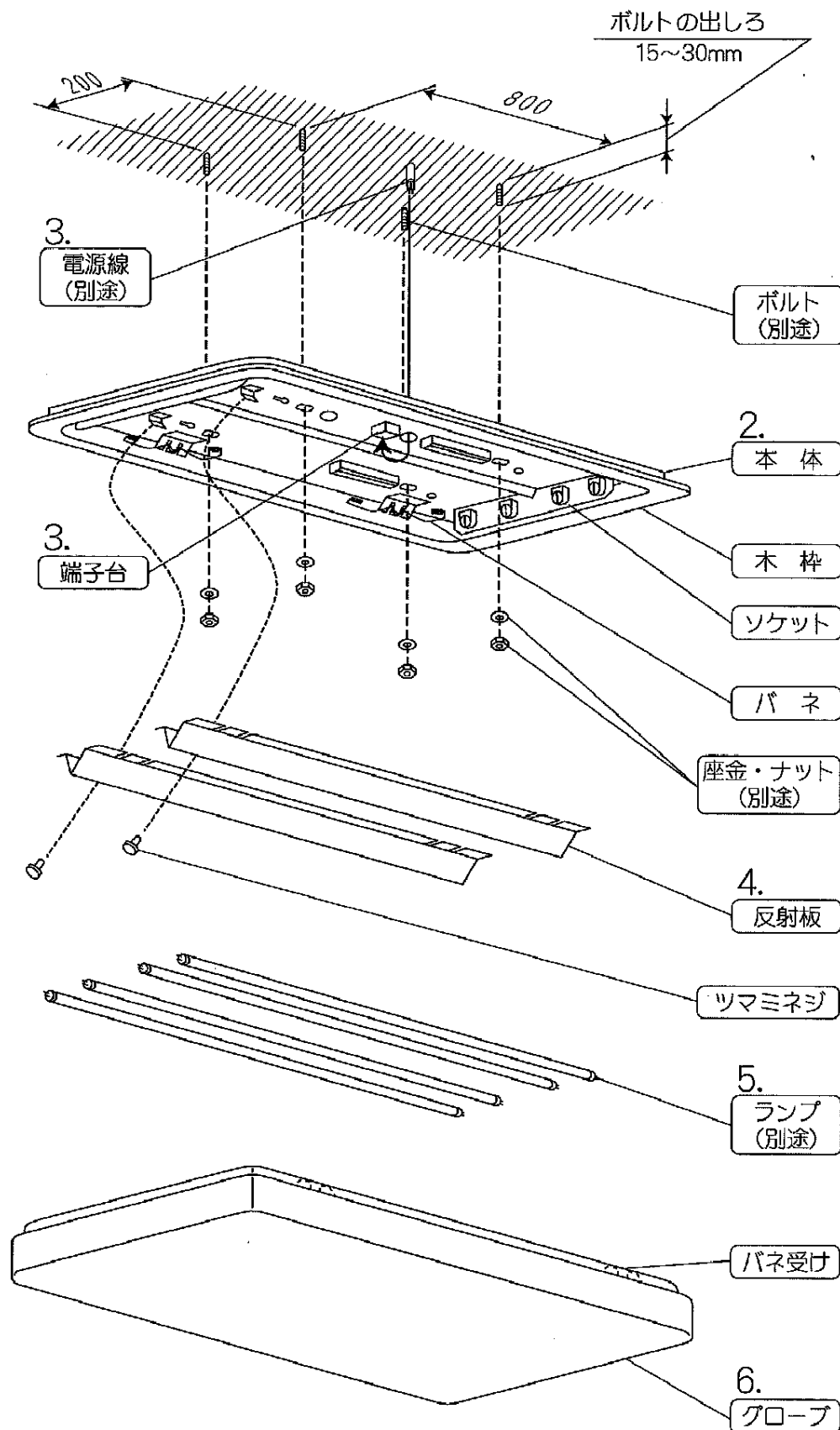
●施工は、取付方法にしたがい確実に行う。
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●器具の取付けは質量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実におこなう。落下の原因となります。
●天井直付専用器具です。壁面・傾斜した天井への取付はしない。
右図の様に取付けると火災・感電・落下の原因となります。
●器具を改造しない。　火災・感電・落下の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で
使用しない。火災・感電の原因となります。

⚠注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所
では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
●周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。

器具背面図

4－12×20穴
（取付ボルト用）
2－φ26穴
（電源用）
端子台
200
70
800
900
4－φ4.5穴木ネジ取付用
（片側ダルマ穴）

各部のなまえと取付け方

FSA44564Kの例で説明しています。

ボルトの出しろ
15〜30mm
200
800
3.
電源線
(別途)
ボルト
(別途)
2.
本 体
3.
端子台
木 枠
ソケット
バ ネ
座金・ナット
(別途)
4.
反射板
ツマミネジ
5.
ランプ
(別途)
バネ受け
6.
グローブ

1. 取付前の確認

・器具質量（11.3kg：FSA445
ボルト又は木ネジ取付部（ネ
(取付けボルトはW3/8又はM
(木ネジは、丸木ネジ呼び4.1
不備があると器具落下の原因

2. 本体の取付

・電源線、アース線を本体の電
・本体を取付ボルトで確実に取
不備があると器具落下の原因

3. 電源線の接続

・耐熱チューブ（同梱）を電源
(「耐熱チューブの取付け方」
不備がありますと火災・感電
・電源線、アース線を確実に差
・D種（第3種）接地工事が必要
・総送り容量は10A以下です。
接続が不完全な場合、容量オ
火災の原因となります。

耐熱チューブの取

注）電源送りを行う場合は、

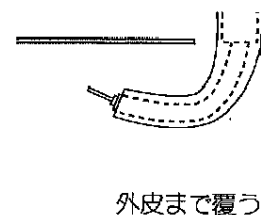
1.電源線、チューブ(大、

・電源線は電源穴近傍まで
・チューブ(小)はa部を覆う
・チューブ(大)はb部を覆う
注）チューブ(大)は電源線

2.チューブ(小)の取付け

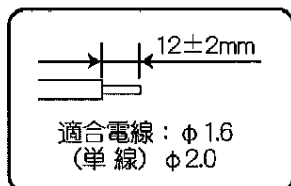
・電源線(白・黒)に耐熱チ
(小、透明：同梱)を奥ま
注）アース線への取付けは

3.チューブ(大)の取付け

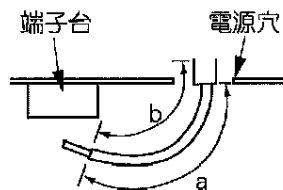
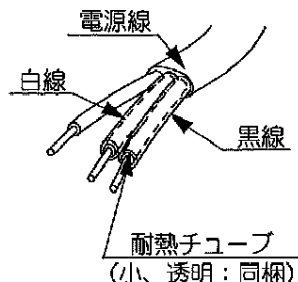
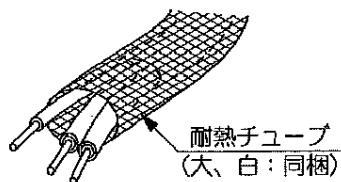
・電源線全体に耐熱チュー
(大、白：同梱）を奥まで
・電源穴貫通部を覆うよう
チューブを押し込む。
(分岐部分を覆うようにし

外皮まで覆う

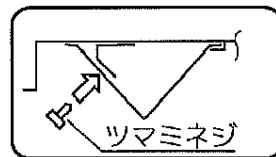
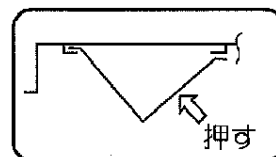
54Kの場合）に十分に耐える様
ジ掛かり代）の強度を確保する。
0を使用する。）
を使用する。）
)となります。

源穴から引き込んでおく。
付ける。
となります。

線にかぶせる。
参照）
の原因となります。
し込む。
ε。
ーバーした場合、

取付け方

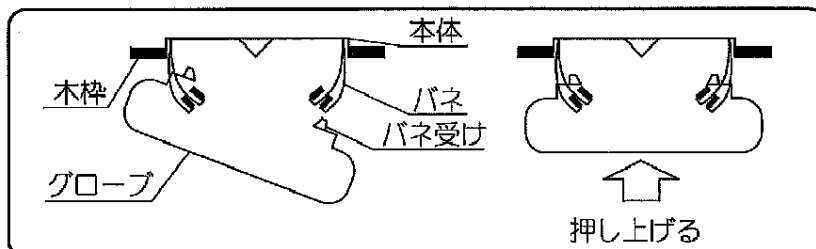
電源線・送り線ともに取付けてください。

小)の加工
剥く。
長さとする。
長さとする。
の外皮まで覆うこと。

ューブ
でかぶせる。
不要です。

ブ
でかぶせる。
に
て下さい。）

4. 反射板の取付

・本体のはめ込み穴に反射板(2枚)の切込みを確実にはめ込む。
・ツマミネジ(2ヶ所)を確実に締め込む
取付けが不完全な場合、反射板落下の原因となります。

5. ランプを確実に取付ける

6. グローブの取付

・本体に取付けてあるバネをグローブのバネ受けに引っ掛ける。
・グローブを押し上げて本体に密着させる。
取付けが不完全な場合、グローブ落下の原因となります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
●煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。感電・火災の原因となります。
　すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

⚠ 注意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
　点検・交換してください。　※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
　3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
●アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

使用上の注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
　雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
　事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ等の消耗品は除きます。　詳細は弊社カタログをご参照ください。

●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換

⚠ 注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

・器具の清掃について……・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
　シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。
　変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

・ランプ交換について……・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
　（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

交換部品	蛍光ランプ	FHF32EX

1.グローブをバネによって止まるまで、引き下げる。
　・木枠を持って引き下げないこと。
2.グローブを取付けている片側2本のバネをはずして、
　グローブを開く。
3.ランプを交換する。
4.本体に取付けてあるバネをグローブの
　バネ受けに引っ掛ける。
5.グローブを押し上げて本体に密着させる。
　取付けが不完全な場合、グローブ落下の原因となります。

パナソニック電工株式会社　施設・屋外照明事業部　〒571－8686 大阪府門真市門真1048